

9-2 小学校 高学年総合的な学習の時間 指導事例 「下町活性化プロジェクト」

【単元目標】

地域の商店街をよりよくするためはどうしたらよいかを追究することとおし、地域に対する自分の考え及び愛着をもつようにする。

【目指す子どもの姿】

他の人と協同して地域をよりよくするための考えを深め、社会に参画していく姿

1 本単元の流れと「政治的教養を育む学びのプロセス」との関係

学 習 活 動 (全 13 時 間)	ポイントになる学びのプロセス
<p>地域を見学・調査していくと、地元の商店街にはシャッターが閉まっている店舗が多く、活気がない雰囲気。一方で、近接の産地直送センターには県内はもちろん、県外からの来客も多いことを発見。そこで、産地直送センターの来客にどうやって下町にまで来てもらうかを学習課題として設定した。他の観光地と比較したり、地域の人にインタビューしたりしたことをもとに解決策を考え、市役所の観光企画課に提案することにした。</p>	<p>主体的に行動する</p>
<p>課題解決のために情報を集め、自分の提案をつくる③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題意識をもち、学んだことを生かして解決策を考える。 ・提案に必要な追加の情報を集める見通しをもつ。 	
<p>地域の方へのインタビューを通して更に自分の提案を深める②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業や水産業、福祉などに携わる人の話を聞いて、多面的・多角的に情報を収集する。 ・よりよい解決に向けて、学んだことや情報収集したことをもとに解決策を再考する。 	
<p>他の人との協議を通して深め、自分たちの提案をまとめる④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の提案を発表し、他の人に伝える。 ・他者と意見交換をし、提案の似ている者同士でグループを組織し、提案を再構成する。 <p>C：観光客はもちろん、地域の高齢者も乗れるコミュニティバスを走らせよう。</p> <p>C：空き漁船を有効活用し、水上バスを運行したらどうだろう。</p> <p>C：商店街のキャラクターを募集し、いろいろな商品にしたらいいかも。</p>	
<p>自分たちの考えを提案する②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめた下町活性化案を観光企画課に提案する。 	
<p>学びを振り返り、社会に参画する意義を考える②(授業展開例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光企画課に提案した感想を話し合う。 ・地域に対して今現在できること、将来できること・やりたいこと等について考える。 ・単元の振り返りをする。 	
<p>ポイント</p>	

2 政治的教養を育むためのポイント

ポイント

学びを振り返り、社会に参画する意義を考えましょう

児童は、自分たちで企画したものを地域に提案する等の社会に参画する経験をした場合は、活動を振り返る時間を設け、社会に参画するという経験から自分たちが何を学んだのかを確認させましょう。

また、児童が主体的に構想し、提案したとしても、すべてが地域に採用されるということではありません。そのことを児童と確認するとともに、何のために社会へ参画したのかというねらいを考えることが大切です。学びを肯定的に振り返ることが、総合的な学習の時間のねらいでもある自己の生き方を考えるきっかけになり、かつ今後の社会に参画していく力を育成することにつながります。

総合的な学習の時間（5～6年生）における「政治的教養を育む教育」につながる授業展開例

- T 「みんな、観光企画課に提案してみてどうだった？前回の授業の振り返りを交流しましょう。」
- C 「ぼくは緊張したというのが実感。めったにない経験ができてよかったと思う。」
- C 「自分たちのアイデアが採用されたら嬉しいと思う。」
- T 「そうだね。採用されたらすごいことだね。でもさ、もし採用されなかったらみんなはどう思う？」
- C 「せっかく考えたのに残念だと思う。」
- C 「でも、そう簡単には実現できないよ。仕方ないよ。」
- C 「じゃ、何のために提案したの？採用されないことを分かっているのに提案するなんて意味がなかったと思います。」
- T 「考え方が分かれてきたね。みんなが提案したことに、意味はあるという人と意味はなかったという人。他のみんなはどう？みんなが提案したことに意味はなかったのかな？それとも、あったのかな？今までの学習を振り返りながら考えてみましょう。」

（個々で思考する時間）

- C 「ぼくは提案したことに意味はあったと思います。だって、今回の勉強で地域のことを深く考えられるようになったもん。今すぐにはできないかもしれないけど、この経験が将来何か役に立ちそうな気がする。」
- C 「ぼくも意味はあったと思う。だって、将来僕たちが大人になって、観光ボランティアをしていたAさんみたいになるかもしれない。その時は、今回の勉強のことを思い出したいな。」

（後略）